



for HONDA CB1300 SF/SB (SC54)

**ノーマルフロントフォークにダンピングアジャスターを後付け!  
高性能カートリッジフォークへ CB1300 をアップグレード!**



**TASC for HONDA CB1300 SF/SC (SC54) ¥107,800 (税込) TASC CB13**

TASC は部品単品での販売はしておりません。TASC の組込みには高度な技術を要するため、弊社にて組込み作業を行います。表示価格には組込み工賃が含まれております。

**TASC 組込み時に消耗部品の交換料金 ¥7,800 (税抜上代)**

**交換部品：スライドメタル、ガイドメタル、ダストシール、オイルシール (ダストシール、オイルシールは SKF)**

## ノーマルフォークスペック

圧側  
ダンピング  
アジャスター  
非装備

純正  
スプリング  
プリロード  
アジャスター



## TASC フォークスペック

伸側  
ダンピング  
アジャスター

圧側  
ダンピング  
アジャスター

カート  
リッジ式  
高性能  
積層シム

TASC  
スプリング  
プリロード  
アジャスター

TASC 内部イメージ

## 車重を感じさせない しなやかで力強いダンピングフォース

純正フォークでは伸び側減衰力調整機能しか持たないものを採用する CB1300 (SC54)。

初期の動きもよく、市街地での乗り心地は良いが、車重が重いこともありコーナーリング中の動きに落ち着きがない。

ワインディングなどのスピード域が上がったコーナーではそのことが顕著に表れ、接地感を感じにくい。

そこで、Technix では TASC キットを CB1300 (SC54) 用に新たに開発。積層シム型バルブシステムを用い

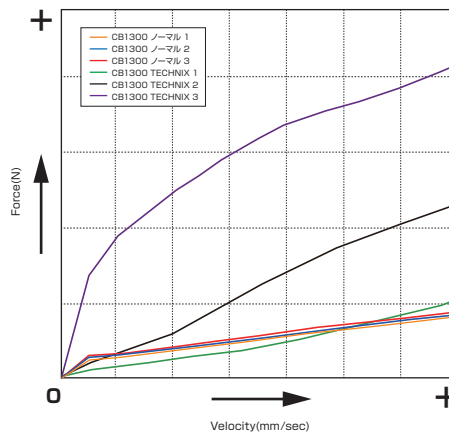
完全カートリッジ化を図る。片側をコンプレッションダンパー、もう片方をリバウンドダンパーの左右独立調整式システムに大きく変更、

ダンピングにワイドな調整幅を持たすことで、ストリート からワインディングまで幅広いシチュエーションで最適な特性を得ることが可能に。

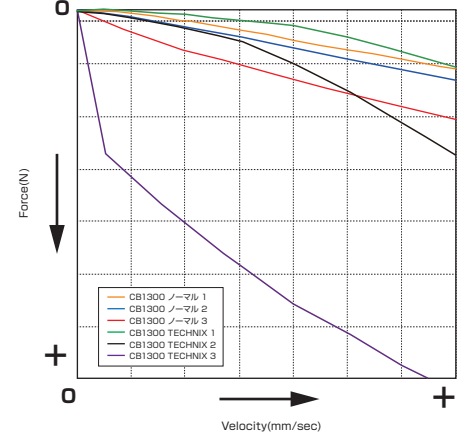


ダイノテストと実走行テストで、様々なライディングフィールドのセッティングデータをチャート化し仕様を決定しています。

CB1300 TASC コンプレッションの比較例



CB1300 TASC リバウンドの比較例



### STREET Set

低速、低荷重でも乗り心地を損なわないようにプリロードを抜き小さなギャップ通過時の突き上げも確実に吸収しライダーへの不快感を大幅に軽減。フロントタイヤが路面に留まるよう伸、圧とも減衰力を若干効かせ気味にセットアップ。

### WINDING Set

積極的にバイクを旋回させるため、ブレーキを当てながらコーナーにアプローチすることを前提にストリートよりもプリロードを掛け、路面への接地感を上げるためコンプレッション・リバウンドともに強めにセット。ストローク中間域でも減衰をしっかり効かせ安定した車体姿勢でライディングができるようセットアップ。

弊社テストでは、リアショックを「NITRON R3 シリーズ」を装着してテストしております。車体のバランスを取るために同ショック又は同等の社外品への交換を推奨致します。同ショックを装着の場合には、各ステージごとのリアショックセッティングデータの提供も可能です。